

令和3年度医学部看護学科入学者選抜
(学校推薦型選抜Ⅱ)

試 験 問 題

小 論 文

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は表紙を除き6枚です。指示があってから確認してください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

問題1 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

榎本博明「なぜイヤな記憶は消えないのか」角川新書(2019年)から (一部改変)

問1 下線部の「気晴らしの弊害」とはどのようなことか、100字～120字で述べなさい。

問2 本文が示している「レジリエンス」について、100字～120字で説明しなさい。

問3 過去に、本文が示す「レジリエンス」が必要だとあなたが思った出来事と、その出来事にどのような対応が必要だったと思うか、具体的に220字～260字で述べなさい。

問題 2

問 1 表 1 は、集落^{注1)}に占める 65 歳以上の高齢者の割合別集落数を、表 2 は消滅が危惧される集落^{注2)}内における提供されている交通手段、道路・用排水路・河川等の管理状況を示したものです。

表 1、2 から読み取れることを 260 字～300 字で述べなさい。

注 1) 「集落」とは、一定の土地に数戸以上の社会的まとまりが形成された、住民生活の基本的な地域単位であり、市町村行政において扱う行政区の基本単位。

注 2) 「消滅（無人化）が危惧される集落」とは、10 年以内に消滅（無人化）と予測、いずれ消滅（無人化）と予測する過疎地域。

問 2 問 1 を踏まえ、あなたの考える自然災害に対する防災における課題と対策について 260 字～300 字で述べなさい。

表 1、2 は総務省の令和 2 年の「過疎地域における集落の状況に関する現状把握調査最終報告」を一部改変して作成しています。

表1 各区域^{注3)}内の集落人口に占める65歳以上人口割合別集落数

区域	65歳以上の高齢者の占める割合			
	50%以上		(うち100%)	
	集落数	(%)	集落数	(%)
北海道	999	(26.7)	35	(0.9)
東北圏	2,862	(20.3)	104	(0.7)
首都圏	578	(28.1)	18	(0.9)
北陸圏	751	(36.3)	53	(2.6)
中部圏	1,300	(36.2)	62	(1.7)
近畿圏	1,116	(31.1)	50	(1.4)
中国圏	5,072	(41.0)	277	(2.2)
四国圏	2,990	(42.9)	216	(3.1)
九州圏	4,690	(32.3)	141	(1.0)
沖縄県	14	(5.2)	0	(0.0)

注3)「区域」とは、国土形成計画法によって定義された地方の区域。なおこの法律では、北海道と沖縄県は個別の区域になっている。

表2 各区域^{注3)}内の消滅が危惧される集落数、およびその集落における生活環境

区域	消滅（無人化）が 危惧される集落数		消滅（無人化）が危惧される集落のうち			
			提供されている 交通手段なし		道路・用排水路、河川等 の管理状況不十分	
	数	(%)	集落数	(%)	集落数	(%)
北海道	233	(6.2)	18	(7.7)	19	(8.2)
東北圏	439	(3.1)	99	(22.6)	91	(20.7)
首都圏	97	(4.7)	20	(20.6)	29	(29.9)
北陸圏	97	(4.7)	27	(27.8)	34	(35.1)
中部圏	301	(8.4)	44	(14.6)	158	(52.5)
近畿圏	228	(6.4)	30	(13.2)	70	(30.7)
中国圏	440	(3.6)	79	(18.0)	205	(46.6)
四国圏	732	(10.5)	72	(9.8)	482	(65.8)
九州圏	630	(4.3)	79	(12.5)	318	(50.5)
沖縄県	1	(0.4)	0	(0.0)	1	(100.0)